

第592回 サンテレビ杯9月度大会

場所 三重県 三ヶ所 永田渡船
 天候 : 晴れ

平成28年9月21日(日)
 作成者 : 西山

今回の釣行は山川副会長の車で上西氏と私の3名で乗り合わせ23:30に出発!

長い道のりだ

サンテレビ杯と言う事もあってか皆、今日は釣ってやるぞ!と気合が入っていた
 車内では山川副会長の釣り方のアドバイス、①エサ取りの避け方、②食いが渋い時の
 アタリの取り方、③団子の打ち方、等色々教えて貰い、今日の釣りで実践する様
 指導受けた。

途中、エサ吉でシラサを購入し、現地へ向かうも、まだ着かない、三重は遠いな～
 遠い所まで来て何にも釣れんかったら嫌だな～と思いながら現地へ集合時間の4:00前
 に到着、阪神さわやか、一刀会等の見た事のある方が参加され、参加人数約40名の
 大会となった。一人づつクジを引き里前カセ①-1に当たった。このカセは以前、
 京都チヌ研の柴田氏が人物釣った場所だそう。期待大である。

一投目、シラサを付けチョイ投げするも、瞬殺でエサがなくなる。その後もコーン
 サナギと固めのエサでローテーションするが、着低後、エサがない。。。すかさずグンゴ
 に切り替えるも、グンゴ割れた後、エサ取の猛攻に遭う。どうやら豆フダの仕業らしい
 ふと、山川副会長の①のアドバイスを思い出し実践してみた。その方法は団子を極力
 小さく握り寿司サイズにし、着低後も暫く割れない団子で、団子ごとチヌの口に入る
 イメージだそう。その甲斐あってか、数分たった所で、明確なチヌアタリがあり
 そのまま穂先が押さえ込まれたので合われると強い引きが。。。上がってきたのは
 25cmも満たない寸足らずだった。その後も大物かと思う程、引きが強かったが
 3枚とも寸足らず。他の参加者も同様、小ぶりのサイズが多く上がっていた。

昼過ぎにシラサとオキアミを同時に付け、団子に包み待っていると、チヌアタリの様な
 引き上げてみると27.3cmでした。本大会の優勝者は他のクラブの方で40cm超えを
 釣っていました。残念ながら当クラブからの入賞は逃しましたが、小ぶりながら
 当クラブ(月例会)としての長寸優勝となりました。これからも優勝続く様に、また
 他のクラブと大きな大会に参加する際、入賞できる様にがんばりたいと思います
 (上記②、③のアドバイスは直接、山川副会長に確認して下さい)

長寸優勝 : 西山(27.3cm)

長寸2位 : 田辺氏(26.7cm)

参加者 : 松元会長(26.5cm)、山川副会長(寸足らず数十枚)、秋山副会長、田辺氏
 山本氏、上西氏、藤坂氏、西山